

Library

らいぶらりい

図書館からのお知らせ

当麻町立図書館(☎84-2566)
ホームページ <http://lib.net-bibai.co.jp/tohma/>

- 休館日 毎週月曜日/年末年始/祝祭日(11/3を除く)
特別整理期間
- 開館時間 9時30分～17時15分(木曜日は11時～19時)

「山の日」に思いを馳せて

今年、新たに祝日として追加された「山の日(8月11日)」にちなんで山にまつわる図書を紹介します。

小説では「神去なあなあ日常」(三浦しをん)、「山女日記」(湊かなえ)、「呼ぶ山」(夢枕獏)、「ブロッケンの悪魔」(樋口明雄)、「その峰の彼方」(笹本稜平)など多数あります。

また、北海道の山の本として「大雪山 神々の遊ぶ庭を読む」、「北海道の登山史」、市根井孝悦写真集「大雪山」シリーズや「カムイの山」が、今では世界遺産となった富士山は「るるぶ」で単独のシリーズが刊行されています。その他にも「日本三百名山 登山ガイド」シリーズ、「山の名前っておもしろい!」、写真集「日本の山」、「日本アルプス」などたくさんの山の本を置いています。

夏は海! ですが山の本を見ながら、夏を楽しむのもいかがでしょうか。

当麻町の『読書手帳』ができました

このたび幼児・小学生用と大人用、2種類の読書手帳ができました。小中学生には学校からすでに配布されています。図書館にも用意してありますので、ご希望の方には提供します。

たくさん本を読んで、自分だけの読書手帳を完成させましょう。



(左: 幼児・小学生用、右: 大人用)

向田 邦子 (1929～1981)

Bookトリア

「寺内貫太郎一家」などのテレビドラマの脚本家として、日本中にその名が知られた向田邦子。彼女にはその他にエッセイスト、小説家の顔もありました。

父親の仕事の都合で日本全国を転々とした子ども時代を過ごし、やがて社長秘書、映画雑誌編集者を経て、ラジオドラマの脚本をきっかけに文筆の道に進んでいきました。そして、1980年に3編の短編連作で第83回直木賞を受賞(「思い出トランプ」収録)を成し遂げましたが、翌年飛行機事故で帰らぬ人となりました。その後、1983年に彼女の功績を記念し、優れた脚本に与えられる「向田邦子賞」が創設されました。

その他在館図書: 「愛という字」、「あ・うん」、「父の詫び状」、「眠る盃」、「霊長類ヒト科動物図鑑」他

ピックアップ! 今月の3冊

陸王
池井戸潤



埼玉県の老舗足袋業者「こはぜ屋」の四代目社長・宮本が会社存続のためにひらめいたのは足袋製造の技術を生かしたランニングシューズの開発。従業員20名の零細企業がいかなる難問にもチームワークで乗り越えていく。

ノンママという生き方
香山リカ



「子のない女性」ノンママという立場にある女性は今や3割近く。ノンママとして生きる道を歩んできた著者自身の人生を振り返りつつ、これまで明らかにされてこなかった彼女たちの背景や葛藤などを綴る。

チリメンモンスターのひみつ
武田正倫



チリメンジャコに混じって見つかる小さな生き物たち、チリメンモンスターは、どんな生き物で、どのように育ち、暮らしているのか。彼らのふるさとである海に探りにいってみよう。

新刊書

赤へ	井上荒野
いまそこにいる君は	北方謙三
ウェディングドレス	玉岡かおる
お春	橋本治
記憶の渚にて	白石一文
帰郷	浅田次郎
希望荘	宮部みゆき
くるすの残光 5	仁木英之
ジニのパズル	崔実
珠玉の短編	山田詠美
受難	帚木蓬生
少女は花の肌をむく	朝比奈あすか
真贋	今野敏
水鏡推理 3	松岡圭祐
ストレンジャー・イン・パラダイス	小路幸也
ずんずん!	山本一力
生還せよ	福田和代
蠕動で涉れ、汚泥の川を	西村賢太
長流の畔	宮本輝
ねこのおうち	柳美里
伯爵夫人	蓮實重彦
裸の華	桜木紫乃
果てなき便り	津村節子
晩秋の陰画	山本一力
待つてよ	蜂須賀敬明
水戸黄門	月村了衛
虫たちの家	原田ひ香
夜を乗り越える	又吉直樹
ラストナイト	葉丸岳
私の消滅	中村文則

新刊児童図書

大さわぎ! ばけもの芝居と白いねこ	岩崎京子
きもだめし	新井洋行
くらべる図鑑	加藤由子
最後のゲーム	ブラック
深海の生物	藤倉克則
チャレンジミッケ! のひみつ	ウィック
なきむしこぞう	今村葦子
ねずみくんとおばけ	なかえよしを
ぼくはおばけのかていきょうし	さとうまきこ
よるのおさんぽ	ロスコウ